

鳴門線（吉成駅～撫養駅間）開通１００周年記念式典及び賑わいの創出について

平成２８年６月２４日

JＲ鳴門線は阿波電気軌道として、大正５年（１９１６年）７月１日に古川駅～吉成駅～撫養駅間が開通し、本年７月１日に１００周年の節目を迎えることとなります。

つきましては、沿線の皆様及びご愛顧いただいた方々に感謝の意を込め、記念式典及び賑わいの創出を下記の通り行います。

記

１ 記念式典の開催

（１）開催日時

平成２８年７月１日（金）午前１０時２０分～１１時１分

（２）開催場所

JＲ鳴門駅 ２番ホーム上

（３）記念列車

鳴門駅１１時１分発、徳島駅行き普通列車

（４）式典内容

①主催者あいさつ

②来賓あいさつ

③出席者紹介

④沿線の園児の合唱等

徳島市 生光学園幼稚園

藍住町 あいずみ保育園

鳴門市 うずしお保育園

⑤記念ヘッドマークのご披露、取付け

⑥来賓、主催者によるテープカット

⑦徳島駅長と園児代表による出発合図

（５）その他

式典に合わせて、沿線の幼稚園・保育園児による七夕飾りを行います。

※式典開始前に実施予定

鳴門うずしお大使のほか、鳴門市のマスコットキャラクターの「うずしおくん」と

「うずひめちゃん」及び鳴門市公認キャラクターの「ムヤくん」並びにＪＲ四国の

イメージキャラクターの「すまいる えきちゃん」も参加します。

2 賑わいの創出

(1) 鳴門線開通100周年記念「のぼり旗」の掲出

①掲出駅

徳島駅～鳴門駅間の各駅（11駅）

②掲出期間

平成28年7月1日（金）～9月30日（金）

③様式

イメージ参照⇒

(2) 鳴門線開通100周年記念写真展の開催（主催：鳴門市）

①開催場所

JR鳴門駅 コンコース及び待合室

②開催期間

平成28年7月1日（金）～7月11日（月）

③内容

昭和初期以降の写真、絵地図等を掲示する写真展

(3) 鳴門線歴史年表の掲出

①掲出駅

鳴門駅等

②掲出期間

平成28年7月1日（金）～9月30日（金）

③年表

別紙参照

3 その他

新たな事業等が発生する場合は別途お知らせします。



▲のぼり旗デザイン

○鳴門線歴史年表

年 月 日	内 容	記 事
大正 5 年 (1916 年) 7 月 1 日	阿波電気軌道が古川－中原－吉成－池谷－撫養（後のゑびす前、現・撫養）間(13.9km)を開通。 ※中原から新町川を通り、徳島市内の新町橋まで石油発動機船4隻（大麻丸、別宮丸、妙見丸、蛭子丸）で連絡輸送を行った。	※吉野川の北岸古川から徳島間には吉野川があり、架橋費に困り建設ができなかった。
大正 13 年(1924 年) 1 月 1 日	天理教前駅（現・教会前）開業。	
大正 15 年(1926 年) 4 月 30 日	阿波電気軌道が阿波鉄道に社名変更。	
昭和 3 年(1928 年) 1 月 18 日	ゑびす前駅（現・撫養駅）～撫養駅（現・鳴門駅）間が開通。撫養駅をゑびす前駅に改称。	
昭和 8 年(1933 年) 7 月 1 日	国有化され阿波線となる。 ※ゑびす前駅が蛭子前駅に改称。	
昭和 10 年(1935 年) 3 月 20 日	高德本線の全通に伴い、池谷駅～撫養間が撫養線となる。	※池谷駅の移転吉成駅を新築
昭和 23 年(1948 年) 8 月 1 日	蛭子前駅を撫養駅に、撫養駅を鳴門駅に改称。	
昭和 27 年(1952 年) 3 月 1 日	撫養線を鳴門線に改称。	
昭和 36 年(1961 年) 4 月 15 日	阿波大谷駅開業。	
昭和 52 年(1977 年) 3 月 15 日	CTC化完成。	
昭和 59 年(1984 年) 2 月 1 日	貨物営業廃止。	
昭和 62 年(1987 年) 4 月 1 日	四国旅客鉄道株式会社発足。	
平成元年(1989 年) 3 月 11 日	一部の列車でワンマン運転開始。	
平成 17 年 (2005 年) 6 月 18 日～現在	徳島ヴォルティス観戦のための列車、徳島駅～鳴門駅間で試合開催に合わせて臨時快速「徳島ヴォルティス号」を運行 ※この後、毎年運行し、現在に至る。	
平成 18 年(2006 年)6 月 1 日～11 月 30 日	徳島駅～鳴門駅間で「鳴門きんときライナー」を運行。	
平成 25 年(2013 年)12 月 6 日～9 日・平成 26 年(2014 年) 1 月 14 日～17 日 計 8 日間	自己充電型バッテリー電車「Smart BES T」の性能確認試験として、鳴門線で実施。	※1 月 17 日に鳴門駅にて記念式典を開催